

令和2・3・4年度

学校におけるインクルージョンに関する実践的研究事業

共生社会・共生地域をつくる

児童・生徒の育成

～真に「共に生きるまち」を目指して～



挨拶

日野市教育委員会 教育長 堀川 拓郎

日野市教育委員会は、令和2年度から4年度までの3年間、東京都教育委員会の指定を受け「学校におけるインクルージョンに関する実践的研究事業」を推進してまいりました。多くの皆様のご協力を得ながら、その成果をここにまとめられますことに感謝申し上げます。

本事業で目指した「共生社会・共生地域をつくる児童・生徒の育成」は、日野市教育委員会が第3次学校教育基本構想に掲げる「すべての“いのち”がよろこびあふれる未来をつくっていく力」を育むという理念に基づくものです。日野市立小・中学校と東京都立七生特別支援学校は、本構想を共有し、互いの交流を深めるとともに、地域の方々とも関わりながら事業を進めてまいりました。

本紙面には、友達や地域とのつながりを主体的に見いだせるようになった子供たちの姿の一端を掲載しております。本事業の成果が、各地域の「学校におけるインクルージョン」の実践の一助となることを期待いたします。

<研究構想図>

日野市総合教育大綱

「ひのっ子を包み込む学びと育ちの環境が地域から世界へ羽ばたく日野人を育む」

第3次日野市学校教育基本構想

「すべての“いのち”がよろこびあふれる未来をつかっていく力」

研究主題

共生社会・共生地域をつくる児童・生徒の育成
～真に「共に生きるまち」を目指して～

研究仮説

障害のあるなしにかかわらず、地域に生きるすべての人々が、自己と他者の理解を深め、一人一人がかけがえのない存在であることを認め合い、多様な個性を尊重することで、共に暮らす新しい社会を創っていくことができるであろう。

七生特別支援学校との交流及び共同学習

○直接交流

時間と場所、活動を共有することにより、生じる課題を解決したり、喜びを分かち合ったりすることができる。

○作品交流

お互いの学校に作品を展示することにより、自己と他者の表現を深め合うとともに、つながりを感じることができる。

○オンライン交流

接触しないことにより、コロナ禍でも安心してつながり続けることができる。

地域との交流及び共同学習

○小中学校間での交流

○奉仕活動

○福祉施設との交流

○高齢者との交流

○幼稚園・保育園との交流

○留学生との交流

校内における通常の学級と特別支援学級との各教科等での交流及び共同学習

地域

留学生

家族

高齢者

児童・生徒

障害者

未就学児

七生特別支援学校

夢が丘小学校

七生緑小学校

日野第三中学校

わかば教室

※研究の中心となった4校1教室のイメージ

七生特別支援学校との交流及び共同学習



【1年生】 七生緑小学校

【2年生】 夢が丘小学校

【3年生】 七生緑小学校

【4年生】 夢が丘小学校

【5年生】 七生緑小学校

【6年生】 夢が丘小学校

なかよくなろう	ときどきわくわくまちたんけん	ひさしぶりだね、元気だった？	七生の地域に住んでいる人を知ろう	地域の人とふれ合おう 分かり合おう	地域のための活動をつなげていこう
七生特別支援学校を訪問し、自己紹介とダンスをしました。ガラス越しにはなりましたが直接会えて嬉しそうでした。	七生特別支援学校の先生方に出前授業をしていただきました。自分の学校と同じところや違うところに高い関心を示していました。	2年ぶりの交流会では、校庭で挨拶した後「好きなもの紹介」を行いました。みんなで楽しい時間を過ごすことができました。	短い時間でしたが、クイズを通して交流を行うことができました。「やっと会えた！」と喜びの声がたくさん聞こえてきました。	七生特別支援学校の見学・交流を行いました。一緒にジンギスカンを踊り、次回はさらに交流を深めたいと感じていました。	七生特別支援学校の6年生が運動会で頑張る姿を動画で見ました。その姿から、交流にふさわしい内容を考え、オンラインで交流を深めました。



地域との交流及び共同学習（共生の基盤）

【1年生】 夢が丘小学校

【2年生】 七生緑小学校

【3年生】 夢が丘小学校

【4年生】 七生緑小学校

【5年生】 夢が丘小学校

【6年生】 七生緑小学校

もうすぐ2ねんせい	ぼくたち・わたしたちのまちたんけん	わたしたちの七生	集まれ 七生の 仲間たち！！	地域に住む人のために、できることを考えよう	世界の人々とふれ合おう 分かり合おう
地域の保育園とオンラインで交流しました。園の子供たちに喜んでもらいたいという思いから、合奏や学校クイズを行いました。	百草図書館やもぐさ台児童館に訪問して分かったことをクイズやポスターにしました。地域の施設について楽しみながら学習をしました。	郷土資料館や地域の方々に出前授業に来ていただきました。地域への親しみや愛着を深めながら学習しました。	夢が丘小学校と七生緑小学校のお互いのよいところをオンラインで伝え合いました。その後学校クイズを出し合いました。	介護老人福祉施設の利用者の方に笑顔になってもらいたいという思いを込めて、プレゼントを作って届けました。	あしなが心塾とオンラインで交流しました。グループごとに国の紹介をしてもらったり、日本の文化を伝えたりしました。

4校1教室全体での取組

あいさつ運動



4校1教室で、オンラインによるあいさつ運動をしました。離れていても、知っているお兄さんお姉さんや友達に画面越しで会うことができました。立ち止まって手を振って楽しんでいました。

クラス紹介



クラス紹介の動画を作り、4校1教室でその動画を見合いました。違うクラスの様子を知ることができました。小学校と中学校の違いにも興味を持っていました。

とびだせアート交流



近隣の駅の改札付近のスペースに、図工や美術の授業で作った作品を展示しました。夏休み期間中に子供たちや地域の方が鑑賞できました。インクルージョンに関する取組を地域の方に知ってもらう機会となりました。

わかば教室での交流

わかば教室って
どんなところ？



安心して過ごせる学びの場の一つであるわかば教室では、あいさつ運動やクラス紹介、とびだせアート交流に参加しました。わかば教室を同じ地域にある学校の児童・生徒にも知ってもらうことができました。

直接交流



交流をする学校の先生から、学校の説明を聞いている場面



リトミックでアイスブレイクをしている場面

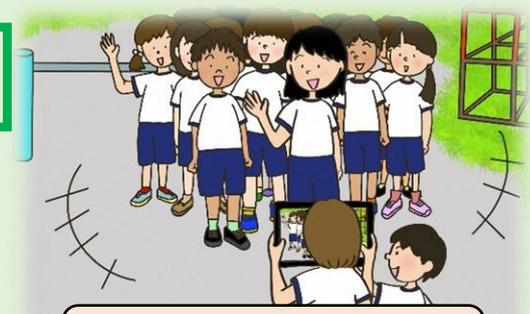


一緒にダンスやリトミックをしている場面

オンライン交流



ICT 機器を使用してあいさつ運動をしている場面



クラス紹介動画を撮影している場面



交流先の学校と、画面越しに手話で交流をしている場面

出会う

知り合う

関わる

共生社会・共生地域

～挨拶のできる関係へ～



各校における交流及び共同学習

4校1教室以外の日野市立小・中学校における各教科等での交流及び共同学習

【地域の文化を共に学ぶ】

特別支援学級の児童が、授業で学んだ和太鼓について、通常の学級の児童たちに教えました。

他の機会には、地域に伝わる和楽器について、ゲストティーチャーを招聘した授業を行いました。特別支援学級の児童と通常の学級の児童とが、共に演奏をしながら、地域に伝わる文化や伝統のよさを学ぶことができました。



【総合的な学習の時間】和太鼓の叩き方を教え、地域に伝わる伝統や文化のよさを共有する場面

【各教科等の交流及び共同学習に安心して参加する】

市内共通の実践「ひのスタンダード」を軸とした通常の学級におけるユニバーサルデザインの視点に立った授業づくりをすることで、特別支援学級の子供たちも安心して各教科等の交流及び共同学習に参加できるようになりました。

授業における友達との対話も、交流及び共同学習に参加する児童の安心感につながりました。



【算数科】友達と対話をし、自分の考えを深める場面

成果と課題

<成果>

- 児童・生徒の主体的な発想を通して、共通の話題や遊びから交流等の計画を立てられるようになった。
- コロナ禍でも一人1台の学習者用端末等を使用したオンライン交流を実施し、同学年の児童・生徒と一緒に関わることで、人と関わることの楽しさや地域のよさを味わうことができた。
- 一人1台の学習者用端末等を使用することで、時間と場所にとらわれることなく地域の学校同士であいさつ運動や学校紹介の交流活動を行うことができた。
- 駅の構内にアート作品の展示を行い、同じ地域にある学校等での交流活動について地域の人にも知ってもらう機会となった。

<課題>

- 同じ地域に生きる子供たちが、挨拶できる関係を築くために今後も継続的な交流を推進する。

ご指導くださった先生方

独立行政法人 国立特別支援教育総合研究所

インクルーシブ教育システム推進センター上席総括研究員兼センター長 久保山 茂樹先生

東北福祉大学 教育学部 教育学科初等教育専攻 教授 大西 孝志先生

筑波大学附属小学校 元副校長 田中 博史先生

本研究に関わった先生方

日野市教育委員会	教育部参事	長崎 将幸								
	統括指導主事	馬場 章夫								
	指導主事	宮崎 友和								
	日野市特別支援教育総合コーディネーター	宮崎 芳子								
東京都立七生特別支援学校	校長	黒澤 一慶	副校長	田中 裕司	主幹教諭	大沼 真弓				
			副校長	濱田 恵	教諭	大石 道子				
日野市立日野第三中学校	校長	川島 清美	副校長	竹村 きよみ	主幹教諭	松尾 克彦				
日野市立夢が丘小学校	校長	舘 敏晴	副校長	大澤 陽介						
			主幹教諭	東本 芳美	主任教諭	加藤 健太				
日野市立七生緑小学校	校長	大和田 邦彦	副校長	大西 恵理子	主幹教諭	高野 淳美				
			主幹教諭	原 清子	教諭	村岡 竜二				
日野市立教育センター	所長	正留 久巳 (令和4年11月まで)								
	日野市わかば教室	森本 友明	榎 真幸	酒田 百合枝						

ほか各校教職員一同
※役職等は令和5年1月現在

連携校

東京都立七生特別支援学校 日野市立日野第三中学校
日野市立夢が丘小学校 日野市立七生緑小学校
日野市立教育センター日野市わかば教室

詳しい資料はこちらをご参照ください。

<https://www.city.hino.lg.jp/kosodate/gakko/1022358.html>

日野市教育委員会 ▶ 学校におけるインクルージョン実践的研究事業

